

財務諸表に対する注記

2024年3月31日

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、定額法によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	204,715,014	0	18,364,792	186,350,222
特定資産	30,000,000	0	0	30,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
建物(納骨堂)	186,350,220		186,350,220	0
(東屋)	1		1	0
(トイレ)	1		1	0
特定資産				
納骨堂補修整備積立資産	30,000,000	0	0	0

4. その他の固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

その他の固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次の通りである。

科目	取得価額	減価償却累計	当期末残高
器具備品			
収蔵庫	5,480,000	5,479,998	2
壁掛型エアコン	902,000	363,305	538,695
建物附属設備			0
除湿機	342,321	342,320	1
構築物			0
通路(コンクリート製)	324,000	163,800	160,200
合計	7,048,321	6,349,423	698,898